



次回の勉強会は

9月11日(水)9:30~11:30

(オーテピア 4階集会室 申込み・参加費は不要)

7月 ストーリーテリング勉強会 の記録

2024年7月10日(水) 9:30~11:30
主催:オーテピア高知図書館 参加者:9人
場所:オーテピア 4階集会室

今回はいろいろな国の昔話を楽しみました。「日本の昔話は特にゆっくり語ると良い」「子どもが物語をイメージしやすい声の大きさと語速」など、語る際に気を付けたいことについて意見交換ができました。

8月の勉強会はお休みです。次回の開催は9月11日になります。

今月のおはなし

1 小石投げの名人タオ・カム 7分
『子どもに語るアジアの昔話 2』
(松岡 享子/訳 こぐま社)より
【語り手から】
精進して、努力してみます。

2 仙人のおしえ 15分
『日本の昔話 5 ねずみのもちつき』
(おざわ としお/再話, 赤羽 末吉/画 福音館書店)より
【語り手から】
大好きなおはなしです。心を込めて丁寧に語っています。

3 アリョーヌシカとイワーヌシカ 10分
『まほうの馬 ロシアのたのしいお話』
(A.トルストイ/文, M.ブラートフ/文, 高杉 一郎/訳, 田中 泰子/訳, E・ラチョフ/絵 岩波書店)より
【語り手から】
シンプルこの上ないストーリー構成と表現ですが、それゆえに聞き手は必要なものだけをとらえて、しっかりイメージを立ち上がらせることのできるおはなしだと思います。

4 ねずみのすもう 5分
『おはなしのろうそく 18』
(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より
【語り手から】
もうちょっとゆっくり、じっくり、声を通るように語れるよう、がんばりたいです。

5 マメ子と魔物 8分
『子どもに聞かせる世界の民話』
(矢崎 源九郎/編 実業之日本社)より
【語り手から】
聞く年齢によって反応が違って面白いおはなしですが、どの年齢もよく聞いてくれる間違いのないおはなしです。今後も語っていきたいです。

☆おはなしの所要時間は、語り手の方にお聞きしたものです。